

10月は佐野市の

生ごみ削減強化月間

家庭から排出されるごみのうち、水分を多く含んでいる生ごみは、ごみ出しの際のごみ袋が重くなったり、ごみ焼却時の効率的な燃焼ができなくなります。

食べ残しなどの「食品ロス※」を減らすことはもちろんですが、生ごみの水を切るだけでも、生ごみの重さを減らすことができます。いいことがたくさんあるので、生ごみを出す際には「水切り」をして、生ごみを減らしましょう！

※「食品ロス」とは本来食べられるのに捨てられてしまう食品のこと



フルル(カタクリの花の妖精)

☆水切り方法のご紹介☆



- ・水切り器でしぼる
- ・ビンの底を利用してしぼる
- ・CDなどの穴を利用する
- ・手でしぼる

生ごみ水きり器



ぎゅーっと
しぼる



水切りの効果

- ・悪臭や腐敗が防止される
- ・ごみが軽くなりごみ出しが楽になる
- ・収集車の運搬効率が向上する
- ・焼却効率が向上し、温室効果ガスが削減される

生ごみ水切り器で実験しました

水切り実験の結果
**重量の5～10%を
減量できたよ！**

☆260g→240g（約8%削減！）



タネタネ(妖精の種)

ほかにも…



- ・ティーバッグやお茶がらは一晩乾かす
- ・生ごみをぬらさない
- ・生ごみ処理機器を使う※ など、

生ごみを減らす取り組みをお願いします。



※家庭用生ごみ処理機器に対する補助金がありますので、詳しくは市ホームページをご覧ください。
https://www.city.sano.lg.jp/kurashi_gyosei/kurashi_tetsuzuki/gomi_kankyo_pet/3/10167.html



佐野市農林環境部環境政策課(みかもクリーンセンター内)

電話 0283-23-8153 FAX0283-22-3593 メールアドレス kankyou@city.sano.lg.jp